

科目名	児童家庭福祉	教員名	なかざわ 中澤 香織	開 講	保育科	1年次	後 期
<p>・目的と内容</p> <p>育児不安、虐待など現代における子どもにかかわる問題は多くあげられますが、その背景には社会や家族の変化があります。授業では、そうした子どもと家族の実態と社会背景について、理解を深めていきます。さらに児童家庭福祉の法制度・サービス等の体系と、保育との関連性を学び、その知識を踏まえて子どもや家族の問題を多面的に捉え、現状と課題について考えていくことを目的とします。</p>							
<p>・授業計画 [単位数：2 単位、授業週数：15 回]</p> <p>[後期]</p> <ol style="list-style-type: none"> 1．オリエンテーション：授業の紹介、児童家庭福祉を学ぶ意味について 2．子どもの生活と現代の家族・社会 3．児童家庭福祉の概念・理念、児童の権利 4．児童家庭福祉の歴史の変遷 5．児童家庭福祉の仕組み（1） 法体系 6．児童家庭福祉の仕組み（2） 実施体制 7．虐待問題の現状 8．虐待問題の対策 9．ひとり親家庭と子ども 10．児童家庭福祉の現状と課題(1) 健全育成、子育て支援 11．児童家庭福祉の現状と課題(2) 障害 12．児童家庭福祉の現状と課題(3) 非行・少年犯罪 13．児童福祉施設と職員 14．児童家庭福祉の課題と展望 15．まとめ 							
<p>・講義の進め方</p> <p>資料やビデオを使用し、子どもたちがおかれている状況を具体的に学んでいけるよう進めていきます。講義形式が中心となりますが、適時グループディスカッションも取り入れていきます。</p>							
<p>・試験と成績評価</p> <p>授業中の課題に対する取り組み、筆記試験により評価します。</p>							
<p>・担当教員から受講生諸君へ</p> <p>今、子どもは大変厳しい状況におかれています。さまざまな困難を抱える子どもたちに、どのように関わることができるのか、皆さんとともに考えていきたいと思えます。ニュースなどで報じられている、子どもに関わる出来事についても、保育の専門職を目指す者として積極的に考え、話し合っていきましょう。</p>							
<p>・使用教材</p> <p>教科書 : 授業において指示します。</p> <p>参考書 :</p> <p>その他 :</p>							